

# 東京都立大江戸高等学校 グランドデザイン

**1【スクールミッション】**  
 「今までよりもこれから」という理念の下、チャレンジする人材、創造的な人材、信頼される人財の育成を目指し、地域人材を積極的に活用した学校設定科目や関係機関と連携した活動を通して、生徒一人一人が知性、感性、道徳心や体力を育み、人間性豊かに成長し、自立して社会で貢献できる生徒を育成する。

**【生徒/学校の現状】**  
 《生徒》学校生活を通して自己の目標を見付けチャレンジすることで、これまで十分に発揮できなかった自己の能力や適性を発揮しようとしているが、自己肯定感が低く、他者と関わり行動することに消極的で自己管理能力も十分でない。  
 《学校》安全で安心して通える環境を整備し、チャレンジ指定科目、LHR や学校行事において社会性を身に付けるとともに、段階をおってキャリア教育を推進している。専門家と連携した自立支援や教育相談体制を整備し、進路実現を図っている。

**【予想される社会の変化】**  
 ・Society5.0 の到来により、他者と協働し、創造することに価値があるという人間中心の社会  
 ・人間の仕事の多くがAI 技術に代替される社会  
 ・現在の仕事の多くが自動化されている。  
 ・今は存在していない職業が存在している。

**【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】**  
 社会の変化に柔軟に対応するとともに、社会的自立を果たし、他者と協働して知識を生かしながら、よりよく生きようとしている。

**2【教育目標】**  
 本校は、生徒一人一人が知性、感性、道徳心や体力を育み、人間性豊かに成長し、社会で自立していく力をつけることを願い、  
 ○チャレンジする人間 ○創造的な人間 ○信頼される人間の育成に向けた教育を推進する。

**3(1)【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】**  
 ○前向きにチャレンジ精神を発揮し、常に前進しながら目標を達成する**実行力**  
 ○基礎学力を身に付け、個性豊かに物事を捉え新たな価値を見出す**創造力**  
 ○規律とマナーを身に付け、自他を尊重しより良い関係を築く**人間関係力**  
 ○特別支援教育を計画的、組織的に行い、生徒の教育的ニーズに応じて、生活・学習上の困難を改善するために、必要な知識、技能、態度を育成できる教育課程を編成する。

**3(2)【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施に関する方針）】**  
 ○全ての教育活動を通じて、自己肯定感を高める支援・指導をする。  
 ○ICTを今まで以上に効果的に活用した教育活動を行う。  
 ○本校の特色を生かした科目設置の工夫・充実を図り、卒業を見通した学習活動を行う。  
 ○少人数指導授業など多様な授業形態を取り入れ、体験的・実践的な学習活動を重視する。  
 ○チャレンジ指定科目を設置し、系統的・継続的なキャリア教育を推進する。  
 ○学校外の学修など弾力的な教育課程の編成とともに、合理的配慮を踏まえた特別支援教育の推進・充実を図る。  
 ○規律とマナーのある学校生活の実現を図り、生徒の自立的な教育活動を支援する。  
 ○ガイダンスやカウンセリングを通して、生徒の進路実現に向けた教育相談体制を整える。

**3(3)【アドミッション・ポリシー（入学後の受入れに関する方針）】**  
 ○本校の生徒として、「なりたい自分」を目指し、自己管理能力を高め、継続して学習に取り組み、自らの進路を切り拓こうとする意欲のある生徒  
 ○「なりたい自分」になるために、自分と他の生徒の安全・安心を守りながら学校生活を送ることのできる生徒  
 ○特色ある学習活動を通して、マナーとボランティア精神を身に付け、個性を伸ばそうとする意欲のある生徒

**【育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】**

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
基礎的な知識・技能の習得	<b>自己管理能力</b> (自己理解を深め、自己管理ができる)	●規則正しい生活を送ろうとしている。	●規則正しい生活を送ることができる。	●自己の心と体の調子を管理し、規則正しい生活を送ることができる。	●目標や計画を立て達成に向けて生活することができる。	●目標や計画の達成に向けてよりよい生活を実践している。
	<b>実行力</b> (自ら考え実行することができる)	●自ら考え行動しようとしている。	●計画を立て行動しようとしている。	●計画に基づいて行動できる。	●計画に基づいて実行し、結果を振り返ることができる。	●計画に基づいて実行し、その結果を次の課題に生かすことができる。
	<b>協働力</b> (他者と関わり、協力し行動できる)	●自他を理解し協力しようとしている。	●他者と協力して取り組もうとしている。	●他者と協力して取り組むことができる。	●他者と協力して取り組み、その取組を次の取組に生かそうとしている。	●他者と協力して取り組み、その取組を生かした対応ができる。
思考力・判断力・表現力の育成	<b>思考力</b> (課題を見出し、解決策を考えることができる)	●物事に対して考えようとしている。	●物事に対して課題意識をもつことができる。	●物事に対して解決策を考えることができる。	●物事に対して考えを深め、よりよい解決策を見出すことができる。	●物事に対して論理的に考え解決策を導き出すことができる。
	<b>情報活用力</b> (情報を適切に取捨選択し、活用できる)	●様々な情報から必要な情報を取捨選択しようとしている。	●様々な情報から必要な情報を選択することができる。	●様々な情報から適切な情報を選択し、活用することができる。	●必要な情報を選択し、課題解決を図ることができる。	●必要な情報を選択肢、他者と協働して課題解決を図ることができる。
	<b>創造力</b> (知識を生かして新たな解決策を見出すことができる)	●習得した知識を活用したり、経験を生かして、課題解決を図ろうとしている。	●習得した知識を活用したり、経験を生かして、適切に課題を解決しようとしている。	●習得した知識を活用したり、経験を生かして、適切な解決策を見出している。	●知識や技能を活用したり、経験を生かして、目的に応じた解決策を見出している。	●知識や技能を活用したり、経験を生かして、目的を達成するために新たな解決策を創造できる。
学びに向かう人間性	<b>傾聴力</b> (他者の考えや意見を受け入れ、冷静に聴くことができる)	●他者の話を冷静に聴こうとしている。	●自己と異なる意見や考えを冷静に聴くことができる。	●自己と他者の意見や考えを整理しようとしている。	●自己と他者の意見や考えの共通点や相違点を整理できる。	●事故や他者の意見や考えを整理し、合意点を見出すことができる。
	<b>人間関係力</b> (それぞれの立場を考え、他者と適切な関係を築くことができる)	●規律とマナーを身に付け、他者の立場を尊重することができる。	●他者の立場を尊重し、適切に関わることができる。	●他者の立場を尊重し、関わりを通してよりよい人間関係を築こうと行動できる。	●自他を尊重しながら、円滑な人間関係を築くことができる。	●自他を尊重しながら、円滑な人間関係を築き、行動することができる。
	<b>意思決定力</b> (目標達成に向けて、最適な行動を決めることができる)	●最適な行動について考えようとしている。	●最適な行動について自ら考えている。	●知識を活用したり、他者の意見を聴いたりして、最適な行動を考えている。	●知識を活用したり、他者の意見を聴いたりして、最適な行動を決めることができる。	●知識や経験、他者の意見を基に、より最適な行動を決めることができる。

目指すべき生徒の将来像

自立して社会に貢献できる人

※「観点別評価 ルーブリック（令和2年度作成）」で示しているのは、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「主体的に学習に取り組む態度」